



三河小便り

文責 渡邊

★★楽しかった水泳の授業★★



プール開き

6月26日(月)の週に、プール開きを学年別に行いました。天候の影響で、例年より少し遅く水泳の学習始めとなりました。

子ども達は、久しぶりの水の感触に歓声をあげ、水泳学習への意欲を高めていました。低学年は、水をかけあったり鬼ごっこをしたりして、水慣れができました。また、水に浮いて遊んだり目を開けてもぐって遊んだりしながら、楽しく活動できました。中学年は、息継ぎをしてクロールで泳ぐ練習をしました。はじめはクロールに苦戦していた子ども達も、練習を重ねるごとに上手にプールの横(約10メートル)を泳げるようになりました。高学年は、クロールや平泳ぎで、続けて長く泳ぐことができるように練習に励みました。



着衣水泳

7月19日(水)は、講師に井上先生を招いて、着衣水泳の学習を行いました。実際に服を着て泳いだりビニル袋で捕まって浮いたりできる体験を通して、水の事故から身を守るスキルを身に付けることができました。

明日から35日間の夏休みに入ります。子ども達には、水遊びは楽しい面もあるが、一歩間違えば命の危険につながることを指導していますので、家庭でも、子どもだけで河川で遊ばないことと学校のプールでも決まりを守り楽しく友達と遊ぶべるよう声をかけてください。

～ 防犯教室がありました ～



7月11日(火)に、八女警察署と八女市交通安全協会の方の協力で、体育館で防犯教室を行いました。「自分で自分を守る」をテーマに、①身の回りでどんな事件が起きているか。②事件に遭わないようにするためには、どうすればよいか。③事件にあった時、どうすれば身を守れるか。などについて、本校代表児童も参加し寸劇を交えながら学びました。最後に、いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせることを確認しました。

交通ルールや「よいこのくらし」に載っているきまりを守って、安全に楽しく、思い出に残る夏休みにしてほしいと思います。

☆☆暑い中、ご参加ありがとうございました☆☆



【学習参観の様子】

7月14日(金)に学習参観と学級懇談会を行いました。

7月は同和問題啓発強調月間にちなみ、人権学習として道徳や学級活動の授業を公開しました。これらの授業では、生命を大切にしようという心情や、身の回りのおかしなことに気づいて変えていこうとする力を育てる学習を行いました。

学級懇談会では、4月からの学習や生活、夏休みの過ごし方について保護者の皆さんと協議を行いました。また、学年委員長さんや副委員長さんが、7月11日に実施した三河小学校と被差別部落との現地研修会に参加して、部落差別の現実から学んだことについての報告がありました。

三河小学校の子どもや保護者、教職員、地域の皆さんが連携して、「差別をしない、させない、許さない」学校や地域を作っていきたいと思います。